

平成27年度 第1回山田町総合教育会議 会議録

- 開催日時      開会 平成27年6月4日（木） 午後1時30分  
                  閉会 平成27年6月4日（木） 午後2時20分
  
- 開催場所      山田町役場 4階特別応接室
  
- 出席者        佐藤 信 逸      町長  
                  山崎 喜 六      教育委員長  
                  上 澤 富士夫    教育委員  
                  長崎 千 秋      教育委員  
                  小野寺 恵 美    教育委員  
                  佐々木 毅       教育長

[事務局]

甲斐谷副町長（オブザーバー）、花坂総務課長（オブザーバー）  
佐々木教育次長兼学校教育課長、菊池生涯学習課長、田畑学校教育課課長補佐

- 傍聴者        なし
  
- 内 容        次のとおり

1 開会（田畑学校教育課課長補佐）

2 町長あいさつ

本日は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、総合教育会議を開催することになりました。議会においても、山崎委員長からはこの会議を有効に使いたいと前向きな話があった。教育委員会の方々と同じ立ち位置に立って、一緒に緊張感を持ったパートナーとして進んでいきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

3 教育委員長あいさつ

町長さんからご挨拶があったとおり、私は議会において、この制度には賛成であると答えました。委員として4年目になるが、やっとこのような機会に恵まれたと思っています。委員さん方も、忌憚のない意見を出して、年に2～3回の開催ですので、よろしく願いいたします。

4 議決事項

山田町総合教育会議運営要領について（説明：佐々木教育次長）

[一同]

異議なし

【審議の結果】原案のとおり決定

5 協議事項（座長：佐藤町長）

（１）教育に関する大綱の策定方針について（説明：佐々木教育次長）

[山崎委員長]

町長が教育振興基本計画を大綱としたいという考えであれば異議はない。

[町長]

これをお願いしたいと考えている。

[山崎委員長]

平成２８年度までは、第９次の教育基本計画をもって大綱とするという確認でよろしいでしょうか。

[町長]

そのように思っている。

[町長]

原案のとおり大綱を策定することでよろしいでしょうか。

[一同]

異議なし

**【審議の結果】** 原案のとおり決定

（２）その他教育課題について

[上澤委員]

「地域の特性を生かした魅力ある学校づくり」が大綱の中にもあるが、学校の取り組みはどうか。

[町長]

事務局どうですか。

[佐々木教育次長]

各学校では地域伝承活動等を行い、地元根差した学校づくりを行っています。

[小野寺委員]

被災後に、子供会等を含めて親の繋がりがなくなり、コミュニティが崩壊しているように感じる。

[町長]

本町の防災集団移転促進事業の高台団地には、被災前の地域内で移転するように限定しています。それにより、いち早く地域コミュニティを再開できるよう配慮しています。現段階では難しい問題であり、高台ができるまでの間、辛抱していただくこととなります。

[長崎委員]

我慢できなくなっている子供たちが多くなっている気がする。子供たちへの教育について、講演会等を企画できないものか。

[町長]

子供たちの現状はどうか。

[佐々木教育次長]

教育委員会もそのように思っています。家庭教育と学校教育は両輪でなければならないと思っています。各学校では、子供たちへの教育について、保護者会や行事等を通じて行っていると思います。

[山崎委員長]

御蔵山に山田湾と町並みが一望できる図書館を建設したいというのが私の願いでした。図書館機能を備えた山田町子ども交流センターができるという情報もあるが、私の願いとはちょっと意味合いが違う。インターネットで御蔵山を調べると、東日本大震災で津波に襲われた岩手県山田町で約 30 名が避難して助かった。慶長三陸地震（1611 年）を教訓に、山を削って高台をつくり津波から年貢米を守る米蔵を建てた場所であり、400 年経って人々の命を救ったと出てくる。先人たちの教えを生かして、復興のシンボル御蔵の図書館として後世に残したいものです。優先順位では、復旧・復興は重要であるが、教育を考えると、目先のことだけではなく、長いスパンで考えることも必要だと思います。学力向上の取り組みは、学校だけの授業だけではないと思います。学力世界一を誇るフィンランドの図書館は基盤がすごく、学力日本一の秋田県は、社会全体のレベルが高いような気がします。時間を掛けて民度を高めることが大事ではないでしょうか。第 9 次山田町教育振興基本計画の第 3 章魅力ある社会教育の推進とあるが、魅力あるとは何か。これが御蔵の図書館ではないかと思います。佐藤町長が在任中に英断していただき、復興のシンボルをつくっていただきたいと思います。回答は、即答はいりません。

[町長]

多目的なものとして、今後考えていきたいと思います。駅前の交流センターは図書館機能を一部併設する。駅前に計画した要因は、中心市街地に集客施設がなければならぬということで、駅を中心とした町づくりにするということでもっていった。図書館機能を兼ね備えているが、先生が思っている図書館とは違うと思われます。

[上澤委員]

運動不足による弱体化が騒がれています。児童・生徒の筆圧も弱いという話も聞くがどうでしょうか。

[町長]

運動不足の原因の一つとして、校庭に仮設住宅があることから、本来の校庭として使わせてほしいという要望もあります。今年度中には応急仮設住宅の集約化計画を作りたいと思っています。

[上澤委員]

新聞に学校の耐震化が載っており、山田は耐震済みということでほっとした。

[町長]

今年度は、山田中学校体育館の吊り天井を撤去する予定となっています。

[町長]

その他、何もなければ終わりたいと思います。

[一同]

ありません。

## 6 閉会（田畑学校教育課課長補佐）